

なでしこ便り



2016年
3月号

阿蘇郡 産山村田尻618-2
TEL : 0967-25-3511
FAX : 0967-25-3533

早春の候、皆様方におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。ようやく寒く厳しい冬も終わりとなり寒さに備えてぎゅっとちぢこまっていた身体もほぐれ、深呼吸をして気持ちまで軽くなりました。3月になりますと阿蘇の風物詩の野焼きなどもあり一気に春めいてきます。それと共に田の準備やジャガイモ植えなどの畑仕事もあり村中活気に満ち溢れてきます。今月のなでしこ便りはお雛様を飾り節句を祝ったり、ボランティアによる歌謡ショーなどもありましたのでその様子をお届けします。



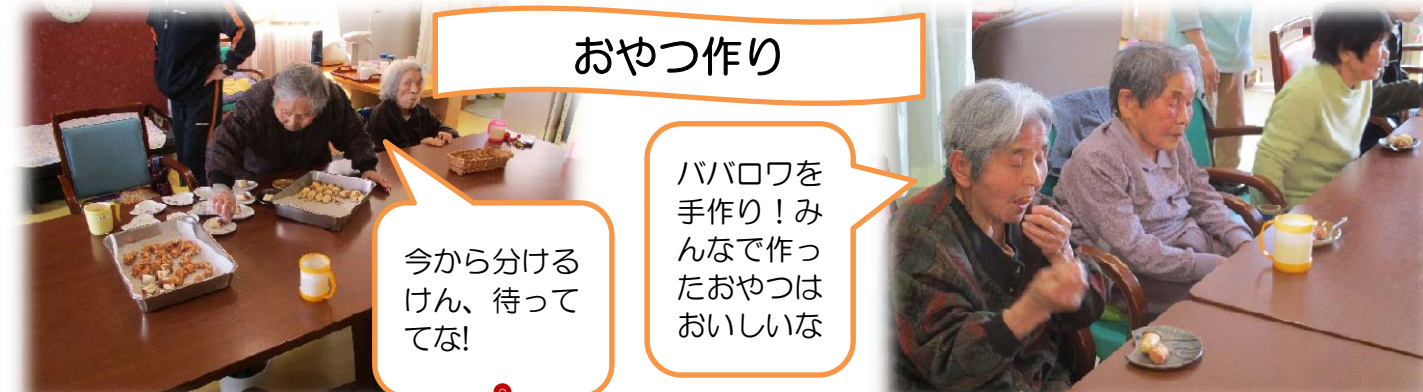
歌謡ショー開催!



あんたも、なか
なかうまいな~

2月10日、ボランティアの方による歌謡ショーが開催されました。かつて、のど自慢にも出た事があるそうです。皆様懐かしい歌を楽しまれました。

今月のデイサービス



おやつ作り

今から分ける
けん、待って
てな!

パバロワを
手作り!み
んなで作っ
たおやつは
おいしいな

塩分摂取についての講習

2月15日、なでしこの里の井美代子看護師が講師となり、利用者さんを相手に塩分摂取についての講習会を行いました。塩は水を呼ぶから血圧に悪い!漬物は程ほどにしないと!と参加者は反省され早速漬物は1切れにするとのことです!



平成28年2月地域運営推進会議の報告

なでしこの里は地域密着型の事業所として2ヶ月に1回、利用者家族の代表、地域住民の代表、村役場の職員等に出席して頂き、地域運営推進会議を開催する事が決められています。これは、地域との連携を図ると同時に、施設サービス内容を公表し、開かれたサービスを提供する等、施設の質の向上の為に重要な事です。今回は2月18日に行われた会議の主な内容を報告致します。

- ①施設の状況報告
 - ・現在特養の利用者が23名、6床空床、デイサービスやショートステイは利用が増えているが経営が厳しい状況。
 - ・今後、職員の質の向上の為に施設内外の研修にも力を入れていく。
- ②虐待等の報道について
 - ・なでしこの里での対応
 身体拘束委員会や事故防止委員会などにより研修を重ね職員に徹底している。身体拘束とは手を縛ったり、つなぎ服を着せることは当然ですが、椅子から立ち上がろうとされるのを手で抑えるだけでも拘束になります。なでしこの里では自由を奪い、抑えておとなしくするのはなく、活動的に過ごしてほしいと思声掛けや見守りを徹底しています。
- ③その他の委員さんからの声
 - ・リハビリに力を入れてみてはどうか?器具などもあると良いと思う。
 - ・2/17より村内でインフルエンザが拡がり始めている。予防の徹底をお願いしたい。
 活発なご意見ありがとうございました。

☆2月誕生日の方々です☆



2月の誕生会は1月に出来なかった方も含めて一緒に行いました。手作りのケーキでお祝いしました。

- 3月の主な行事予定
- 3月3日 ひな祭り
- 3月10・25日 施設内研修
- 3月12日 職員健診
- 3月28~30日 入居者健診
- 3月中 避難訓練

★職員募集のお知らせ

なでしこの里では現在職員を募集しています。職種は、主に食事介助や見守りなどの介護、入居者の健康管理を行う看護、入居者の食事を作る調理の仕事です。現在資格がない方でも結構です。勤務時間などは相談の上決めて行きたいと思しますのでまずはご連絡下さい。

★※特別養護老人ホーム 定員29名 (入居申込は随時受け付けています。)

介護3~介護5の認定を受けている産山村民の方のみ利用できます。全室個室でなるべく自宅と変わらないような環境作り、外出、季節毎の行事なども行い、顔馴染みの方と楽しく過ごせます。介護1~2の方もご相談ください。

*有料老人ホーム四季の杜 定員12名

介護保険の有無にかかわらず、また産山以外の方も利用できます。一人暮らしで不安な方、郷里で暮らされている御両親も利用できます。月額 食費込で ¥79,700(自立)~¥60,900(要介護5)但し介護サービス利用料1~2割負担(市町村発行の介護保険負担割合証による)、医療費、水光熱費等の費用は別途必要となります。

編集:介護支援専門員 飯野 亮城
印刷: ウィルアークス(産山村)ご注文お待ちしております
TEL:0967-25-2330(担当:宮田)